# トイレ使用法ステッカーでのマナー啓発

和式・洋式あわせて 6 種類のトイレに対応したステッカーで
京都を訪れた外国人旅行者に使い方を説明

京都市産業観光局観光 MICE 推進室が行っている「京都観光総合調査」によると、京都を訪れる外国人宿泊客数は年々過去最高数を更新。平成 26 年度は 183 万人となり、前年度から比べて 62%の伸び率となった。もともと京都は外国人旅行者の多い場所であることから、以前から公衆トイレでの和式便器の誤った使用に関する事例はたびたび発生していた。そのため、市ではトイレの使用法について示したステッカーを公衆トイレに掲示するなどの対策をすでに講じていた。しかし近年、使用済みトイレットペーパーがゴミ箱に捨てられるなどの新たなトラブルが発生。「トイレが汚れている」「トイレットペーパーが散らばっている」との苦情が多く寄せられるようになったことから、ステッカーを刷新し、新たに市内の公衆トイレなど 65 カ所に貼付した。




**京都市が新たに作成した外国人旅行者向けのトイレ使用法啓発ステッカー。直感的に理解できるようにイラストが多用されている。**

新しいステッカーは、2013 年に作成したものをベースに、直観的に理解できるイラストを採用。ユニバーサルデザインに配慮し、国際的に意味が通じるサインを用いるなどの工夫をこらした。ステッカーは A4 判で、和式・洋式でそれぞれ 3 種の水洗方式に対応した計 6 種類。説明文は、日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字・簡体字）で記載されており、「トイレはしゃがんでご利用ください」「トイレットペーパーはゴミいれにすてずながしてください」といった使用方法が解説されている。

新デザインのステッカーは 2015 年夏ごろから貼付が行われ、その後、外国人旅行者の誤使用と思われる事例は減少していると現場の清掃作業員からの報告があったほか、苦情も減少するなど、一定の効果を挙げている。また、ステッカーは市の情報サイト「京都情報館」のページから PDF ファイルを自由にダウンロードして使用できるようになっており（http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000185183.html）、導入した寺社や店舗からも良好な反応を得ているという。




**公衆トイレに貼付されたステッカー。貼付後の効果は良好とのこと。**

課題として、担当職員は「公衆トイレでの使用を念頭に作成したため、現状はフラッシュバルブ式水洗トイレ※のみに対応したデザインとなっている。今後は、一般に普及しているタンク式トイレに対応したステッカーの作成も必要と考えている」と語っている。

（平成 27 年度作成）

※洗浄する水の圧力や量を制御するバルブが付いたトイレ。水を貯めておくタンクが不要で、連続使用が可能。

## 問い合わせ先

問い合わせ先　　：京都市産業観光局観光 MICE 推進室
電話番号　　：075-746-2255